

- 11月7日(木) 県南管内 1会場
- 県北管内 1会場
- いわき管内 1会場
- 11月13日(木) 会津管内 1会場
- 相双管内 1会場

④ 実施教科等
音楽、図画工作、家庭、体育、道徳、特別活動

⑤ 参加者数 738名

(2) 中学校教育課程運営改善講習会

〈東部地区中学校教育課程運営改善講座〉

① 趣 旨

中学校教育課程に関する専門的な研修を実施することにより、指導的立場にある教員等の指導力の向上を図り中学校教育の充実、改善に資する。

② 主 催

文部省、埼玉県教育委員会

③ 期 日

昭和60年6月18日(火)～19日(水)

④ 会 場

埼玉県浦和市 埼玉会館 労働会館他

⑤ 本県からの参加者数 20名

〈福島県講習会〉

① 趣 旨

中学校における教育課程上の諸問題に関する専門的な研修を実施し、教員の指導力の向上と学習指導要領の趣旨の徹底を図り、本県中学校教育の充実、改善に資する。

② 主 催

福島県教育委員会

ウ 研究指定校

管 内	学 校 名	校 長 名	研 究 主 題
県 南 [㊦]	西白河郡矢吹町立善郷小学校 (59～60)	中 野 富 雄	人間性豊かな児童の育成を図るには、教育課程をどのように工夫したらよいか。
会 津 [㊦]	喜多方市立第一小学校 (60～61)	内 藤 衛	確かに読みとる力を育てる説明的文章の指導
南 会 津 [㊦]	南会津郡田島町立荒海小学校 (59～60)	渡 邊 豊 一	自ら学ぶことに喜びと意欲を持たせる授業はどうあればよいか。
相 双 [㊦]	原 町 市 立 石 神 中 学 校 (60～61)	玉 川 晃	中学校における教育課程及び学習指導の方法等についての調査研究を行い、その改善と充実を図る。
い わ き [㊦]	いわき市立平第一中学校 (59～60)	平 澤 一 郎	充実した学校生活を送るために、生徒ひとりひとりが正しく判断し、進んで実践する態度の育成をめざす教育課程の研究

② 勤労体験的学習研究推進地区

ア 目 的

地区内の小・中学校が互いに連携を図りながら、効果的な勤労体験的学習のあり方を研究し、児童生徒に働く喜びを味わわせ、正しい勤労観を養うとともに、その成果を普及して本県小・中学校教育の充実に資する。

③ 期日、会場

- 11月12日(火) 県北管内 1会場
- 県南管内 1会場
- 11月14日(木) 南会津管内 1会場
- いわき管内 1会場
- 11月19日(火) 会津管内 1会場
- 11月26日(火) 県中管内 1会場
- 相双管内 1会場

④ 実施教科等

国語、社会、数学、理科、外国語、道徳、特別活動

⑤ 参加者数 504名

(3) 各種研究学校の指定

本県児童生徒の豊かな人間性の育成を目指して、個性や能力に応じた創造的な教育活動を展開するため、研究学校を指定する。

① 教育課程研究学校

ア 目 的

小・中学校における教育課程の編成、実施上の問題について調査研究を行い、もって本県小・中学校教育の改善・充実に資する。

イ 運 営

- (ア) 過去における教育課程研究指定校の研究成果を十分に取り入れ、効果的な運営に努める。
- (イ) 学校経営全般にわたって診断を行い、問題の把握と改善に努める。
- (ウ) 研究計画の立案に当たっては、学校の実情、児童生徒の実態を把握し、具体的な研究主題を設定する。
- (エ) 年度末には、研究報告書を作成する。

イ 運 営

- (ア) 県内・外の勤労体験的学習の実践、研究の成果を十分取り入れ、地区並びに学校の実態に即して、効果的な運営をする。
- (イ) 年度末には研究報告書を作成する。